赤外分光法の原理から測定ノウハウ、解析のコツ・ポイントまで網羅！

ＦＴ－ＩＲ測定・同定の実際とアプリケーションテクニック・コツ

日時	案内メール、HP をご確認下さい	会場：WEB 配信方式
受講料	税抜き 49800 円（税込み 54780 円）、テキスト付　＆　主催講座特典	

講師　ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士（工学）　奥村 治樹

受講対象

・実務担当者（企業、大学、公設試験所等）
・指導するリーダー、管理者
・新入社員、若手

得られる知識、スキル

・各種測定法の特徴と選択、測定技術
・スペクトル処理・解釈の考え方
・赤外分光法を用いた問題解決の手順

概要

赤外分光法は、研究・開発だけでなく、トラブル解析や工場でのインライン評価などにも**幅広く一般に使用**されており、**今日においてはなくてはならない基本的な測定手法**となっています。一方で、**どのように測定・解析を行っていけば良いかが大きな壁**となっていると言えます。残念ながら、装置や原理は詳細に解説してあるものの、実務目線で**文献・教科書等では実務に則した解説を十分に行っているものはほとんどありません**。

本講座は、赤外分光法の詳細で専門的な原理だけではなく、より**現場実務での活用をメインとした内容**、実務での赤外分光法活用を中心として**現場で活用できる**ものとしました。**様々な測定方法の選択や注意点、ノウハウ**はもちろん、測定した**スペクトルの解釈**、実際の分析において対象とすることの多い異物や混合物などの**様々な試料や目的への対応の方法**について、分析事例などを示しながら解説します。

- 【赤外分光法の基本原理と特徴】
  理解してべき手法原理、、特徴などについて、何を見て、何が得られるのかを含めて解説します。
- 【代表的な測定法】
  様々な測定方法を原理や特徴、選択、注意点はもちろん、ノウハウなどについて事例を示しながら解説します。
- 【測定条件】
  測定条件の選択の考え方と測定条件の違いによる影響などについて実例を示しながら解説します。
- 【赤外スペクトル】
  主な吸収ピークの解説、帰属・解析のキーポイント、スペクトルサーチの活用テクニックと注意点、などについて、実際のスペクトルを例として示しながら解説します。
- 【定量分析】
  定量評価の原理から実際の定量評価の手順、誤差コントロールなどについて解説します。
- 【大気成分補正】
  赤外分光法の宿命とも言える大気成分補正の方法と注意点、テクニックについて解説します。
- 【スペクトル処理】
  赤外スペクトル解析のためのスペクトル処理について実例を示しながら解説します。
- 【混合物の解析】
  実務のほとんどを占める混合物解析で用いる解析方法について解説します。
- 【様々な試料】
  様々な形状、状態の試料を測定するための測定方法の選択、工夫やテクニックについて解説します。
- 【角度変化法】
  赤外分光法を用いた深さ方向構造解析の手順と解析について解説します。
- 【温度変化測定】
  赤外分光法の特徴である時間分解測定の例として温度変化測定による反応解析について解説します。
- 【FTIR における注意点】
  赤外分光法を適切に活用するための注意点等に間違えやすい実例を交えて解説します。
- 【事例】
- 【まとめ】と質疑

詳細は、HP をご覧ください

お申し込み	https://analysis.ikaduchi.com/tsushin-form.html　または　HP お問い合わせより

URL ： http://analysis.ikaduchi.com
e-mail ： haru777@star.email.ne.jp

Japan Research Lab